

施策評価シート

施策等名称	戦略的な情報発信とオープンデータの提供	体系番号	0705010104
		主管課	DX推進課

1 施策基本情報

現状と課題	SNS の普及などにより、ICTを使った情報発信手段が多様化しています。これまで行ってきた情報発信の手段、内容を含め、市民へのより一層の情報提供や茅野市の魅力を外へ広く発信していくことなど、市における戦略的な情報発信についての検討が必要です。 インターネットの普及やコンピュータの能力向上等により、データの提供、提供されたデータの利用のための環境が整ってきています。さまざまなデータの活用が期待される中、市が保有する公共データを公開することが求められてきています。
めざす将来像 (あるべき姿、基本的な考え方)	住みたい、訪れたい茅野市を目指し、茅野市の魅力を広く市内外に発信するために、SNSなどを活用した情報発信に取り組みます。さらに、生活に役立つ行政情報などの提供を、より一層行っていくことにより、茅野市の魅力を市内外に発信していきます。また、行政が保有するデータを様々なシステムで利用できる形で広く公開することで、今までになかった視点での活用を促していきます。

施策指標	指標名称	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値
				2027年度目標値
①	インターネット動画番組アクセス件数	インターネット動画番組年間アクセス件数(件)	18163.00	360000.00
				540000.00
				533000.00
②	SNSリーチ件数	SNSを通じて市から発信された情報へのリーチ件数(件)	108864.00	679000.00
③				

施策の柱 1	名称	戦略的な情報発信とオープンデータの提供		主管課	地域創生課		
	詳細	住みたい、訪れたい茅野市を目指し、茅野市の魅力を広く市内外に発信するために、SNSなどを活用した情報発信に取り組みます。さらに、生活に役立つ行政情報などの提供を、より一層行っていくことにより、茅野市の魅力を市内外に発信していきます。また、行政が保有するデータを様々なシステムで利用できる形で広く公開することで、今までになかった視点での活用を促していきます。					
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1	インターネット動画番組アクセス件数	インターネット動画番組年間アクセス件数(件)	18163.00	360000.00	1 インターネット動画番組制作配信	実施
					540000.00	2 SNSによる情報発信	実施
	2	SNSリーチ件数	SNSを通じて市から発信された情報へのリーチ件数(件)	108864.00	533000.00	3 オープンデータの公開	実施準備
					679000.00	4 図書館での有料データベースの導入検討	検討中
	3					5	
						6	
	基本政策間連携						

施策の体系	名称			主管課			
	詳細						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1					1	
						2	
	2					3	
						4	
	3					5	
						6	
	基本政策間連携						

施策の柱 3	名称			主管課			
	詳細						
	まちづくりの目標指標	指標の説明(単位)	計画策定時	2022年度目標値 2027年度目標値	柱を構成する主要事務事業	区分	
	1					1	
						2	
	2					3	
						4	
	3					5	
						6	
	基本政策間連携						

施策等名称	戦略的な情報発信とオープンデータの提供	体系番号	0705010104
		主管課	DX推進課

## 2 指標等の推移と変動要因

体系区分	成果指標名	計画策定時	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
指標No.		中間目標値	実績値 / 達成率(実績値÷目標値)					
施策	インターネット動画番組アクセス件数	18,163	18,163	164,439	426,487	201,328	254,011	323,052
		360,000	5.05	45.68	118.47	55.92	70.56	89.74
変動要因等	2018年度	ビーナネットChinoの浸透が不足していた。						
	2019年度	音楽やスポーツなどのコンテンツ発信や、広告が奏功し、アクセス件数が大幅に増加した。						
	2020年度	新型コロナウイルス感染症による子ども向け学習番組数の増加によりアクセス件数が大幅に増加した。						
	2021年度	Fun!Yatsugatakeのスタートにより、一昨年よりアクセス数が増加している。						
	2022年度	ビーナネットChino、Fun!Yatsugatakeのチャンネル登録者の増加による視聴回数の増。						
	2023年度	Fun!Yatsugatakeのチャンネル登録者数は前年度から倍増し視聴回数も増加している。						
施策	SNSリーチ件数	108,864	108,864	486,502	373,815	888,696	932,420	846,232
		533,000	20.42	91.28	70.13	166.73	174.94	158.77
変動要因等	2018年度	2018年度からSNSによる情報発信を開始した。						
	2019年度	市民特派員による情報発信を開始し、リーチ件数増加に繋がった。特派員数を拡充する等の対応も検討していく。						
	2020年度	市民特派員による情報発信におけるアプリの連携不具合と新型コロナウイルス感染症対策により、外出を控えたことで投稿数が減少した。						
	2021年度	市Instagramのフォロワー増加により、Instagramの閲覧数が増加している。						
	2022年度	市Instagramのフォロワー増加により、Instagramの閲覧数の増加、またLINE配信の増加による増。						
	2023年度	新型コロナウイルス関係のLINE配信が減ったことによるリーチ件数の減。スタート当初からは大幅に増加している。						
柱1	インターネット動画番組アクセス件数	18,163	18,163	164,439	426,487	201,328	254,011	323,052
1		360,000	5.05	45.68	118.47	55.92	70.56	89.74
変動要因等	2018年度	ビーナネットChinoの浸透が不足していた。						
	2019年度	音楽やスポーツなどのコンテンツ発信や、広告が奏功し、アクセス件数が大幅に増加した。						
	2020年度	新型コロナウイルス感染症による子ども向け学習番組数の増加によりアクセス件数が大幅に増加した。						
	2021年度	Fun!Yatsugatakeのスタートにより、一昨年よりアクセス数が増加している。						
	2022年度	ビーナネットChino、Fun!Yatsugatakeのチャンネル登録者の増加による視聴回数の増。						
	2023年度	Fun!Yatsugatakeのチャンネル登録者数は前年度から倍増し視聴回数も増加している。						
柱1	SNSリーチ件数	108,864	108,864	486,502	373,815	888,696	932,420	846,232
2		533,000	20.42	91.28	70.13	166.73	174.94	158.77
変動要因等	2018年度	2018年度からSNSによる情報発信を開始した。						
	2019年度	市民特派員による情報発信を開始し、リーチ件数増加に繋がった。特派員数を拡充する等の対応も検討していく。						
	2020年度	市民特派員による情報発信におけるアプリの連携不具合と新型コロナウイルス感染症対策により、外出を控えたことで投稿数が減少した。						
	2021年度	市Instagramのフォロワー増加により、Instagramの閲覧数が増加している。						
	2022年度	市Instagramのフォロワー増加により、Instagramの閲覧数の増加、またLINE配信の増加による増。						
	2023年度	新型コロナウイルス関係のLINE配信が減ったことによるリーチ件数の減。スタート当初からは大幅に増加している。						

施策等名称	戦略的な情報発信とオープンデータの提供	体系番号	0705010104
		主管課	DX推進課

3 評価・改革改善

(単位:円)

項目	2018年(前年度比)		2019年(前年度比)		2020年(前年度比)		2021年(前年度比)		2022年(前年度比)		2018年~2023年(総括)	
	投資額	事業費(円)	30,216,726	17,840,948	0.59	14,835,218	0.83	15,961,000	1.08	16,500,195	1.03	16,371,319
(2018年~2023年(総括)については2023年の実績を記載)	うち一財(円)	28,983,726	17,620,948	0.61	14,834,776	0.84	15,523,000	1.05	16,500,195	1.06	16,371,319	0.99
	増減理由(一般財源前年度比±10%以上の場合に記載)		ホームページリニューアルに係る構築費の減による。									
進捗評価	おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調		おおむね順調	
総合評価	主な取組内容や成果	①インターネット動画番組の配信を開始した。 ②公式フェイスブック、インスタグラムの各ページを開設した。 ③2019年度4月の公式ホームページのリニューアルに合わせ、オープンデータ公開の準備を進めた。	①インターネット動画は、ファンの多いコンテンツと広告の効果により再生回数が増えた。 ②SNSはハケ岳登山道整備のためのふるさと納税の広告により閲覧数の増加につながった。 ③ホームページがリニューアルオープンした。台風によりアクセス数が増加した。	①インターネット動画はコロナ禍における情報発信ツールとして再生回数の伸ばした。 ②SNSは特に市公式インスタラムのフォロワー数が順調に増加している。また、インスタグラムを活用した募集などに効果が見え始めた。	①インターネット動画は若者に向けた番組を開始した。 ②SNSは特に市公式インスタラムのフォロワー数が順調の増加とともに、閲覧数が増えている。	①インターネット動画は若者に向けた番組を開始し、チャンネル登録者数増加。 ②SNSは特に市公式インスタラムのフォロワー数が順調の増加とともに、閲覧数が増えている。 (総括)FunYatsugatakeのスタートにより、より多くの市に関連する情報発信を行うことが出来た。	①インターネット動画は2021年度にスタートしたFunYatsugatakeの認知度が上がり、チャンネル登録者数が大幅に増加した。 ②SNSはLINE、市公式インスタラム、Facebookともにフォロワー数が順調の増加した。					
	課題	①インターネット動画配信については、再生回数の多い動画がある一方で、極端に低いものもある。 ②SNSについては、市民のフォロワーが多く、市外への情報拡散が希薄である。	①広告の効果により再生回数が増加することができたが、再生回数の少ないコンテンツの認知が必要。 ②市民特派員による効果的な情報発信の検討及びふるさと納税事業と連携した広告の活用を検討。	①インターネット動画内容の整理と市外向けの見せ方の工夫。 ②市民特派員増加によるアプリ管理の徹底。 ③各コンテンツの特徴を活かした情報発信の在り方の検討	①インターネット動画の更なる閲覧数を増やす方法の検討。 ②市民特派員増加による情報発信の強化。	①インターネット動画の更なる閲覧数を増やす方法の検討。 (総括)閲覧数を増やすため、情報発信の手段、内容の充実。	インターネット動画、SNSともに、チャンネル登録者やフォロワーは期間中順調に増加してきてはいるが、今後も引き続き増加させていくための発信内容の充実や広報。					
改革・改善	改革・改善内容	①企画・内容の精査を行い、認知向上を図る。フェイスブック、インスタグラム、ホームページから誘導を図る。 ②SNSについては、フェイスブックのターゲティング機能を活用し、市外のユーザーに向けた広告宣伝を行う。	①企画・内容の精査を引き続き行い、さらなる認知向上を図る。また、SNSホームページからインターネット動画閲覧への誘導を図る。 ②SNSを活用した市外のユーザーに向けた更なるPRを行う。	①市外、若者向けに特化した動画チャンネルの構築 ②SNSの未使用の機能の活用や検討。	①市外、若者向けに特化した動画チャンネルによる更なる情報拡散 ②SNSの連携による情報拡散と利用媒体の検討。	①市外、若者向けに特化した動画チャンネルによる更なる情報拡散。 ②SNSを連携させた情報拡散と利用媒体にて、魅力あるコンテンツの検討。	発信内容は引き続き工夫をしながら、市民、茅野市に興味のある方、ハケ岳に興味のある方などが見たいと思うような内容を発信できるようにする。また、SNS広告などを利用して、新規ユーザーの掘り起しを図る。					
	理由	利用が進んでいるインターネットでの情報発信手段を活用し、茅野市の魅力をより一層発信していくことが重要であることから、インターネット動画番組制作配信事業を重点事業とする。	インターネットでの情報発信手段をさらに活用し、茅野市の魅力を効果的に発信していくことが重要であることから、引き続きインターネット動画番組制作配信事業を重点事業とする。	インターネット動画配信で市外や若者向けに特化した番組制作をしていくことで更なる認知向上につながることを、引き続きインターネット動画配信事業を重点事業とする。	インターネット動画配信で市外や若者向けに特化した番組制作をしていくことで更なる認知向上につながることを、引き続きインターネット動画配信事業を重点事業とする。	インターネット動画配信で市外や若者向けに特化した番組制作をしていくことで更なる認知向上につながることを、引き続きインターネット動画配信事業を重点事業とする。	インターネット動画配信は今後も情報発信の大きなコンテンツとなっていく。市内向けにはシビックプライドの醸成、市外向けには更なる認知度向上に繋がる事業のため重点事業とする。					
重点化する施策の柱	1	1	1	1	1	1						
重点業務	1	1	1	1	1	1						
作を担当者	両角香代	小平昌紀	矢島知紀	矢島知紀	藤巻浩之	藤巻浩之						
最終評価責任者	加賀美積	加賀美積	小平雅文	田中裕之	田中裕之	小池俊正						
最終評価年月日	2019年5月31日	2020年7月9日	2021年6月16日	2022年5月30日	2023年10月18日	2024年7月11日						